

各 位

「環境デーなごや」実行委員会

名誉委員長 河 村 た か し

委員長 堀 場 和 夫

「環境デーなごや2019 ～つながる つくる なごやのみらい～」
中央行事へのご出展・ご協賛について（依頼）

日頃は、名古屋市環境行政に格別のご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「環境デーなごや」は、市民・事業者・行政の協働のもと、環境問題をともに考え、行動するきっかけとするため、2000年以降毎年開催している名古屋市最大の環境イベントでございます。

20回目となる今年度のテーマは、「つながる つくる なごやのみらい」です。20年を振り返るとともに、なごやの未来を思い描き、一人ひとりが行動すべきことを考える契機とするため、分野や主体、世代を超えて交流することで、環境について学び合える場として「環境デーなごや2019」中央行事を開催します。

つきましては、本イベントの趣旨をご理解いただき、ご出展、ご協賛賜りますようお願い申し上げます。

記

1 「環境デーなごや」の概要

別添1「環境デーなごやの概要」のとおり

2 ご出展について

別添2「環境デーなごや2019ブース出展要項」をご覧ください、「出展申込書」により、6月28日（金）までに事務局あて電子メールまたはFAXにてお申し込みください。

3 ご協賛について

別添3「環境デーなごや2019協賛について」をご覧ください、「協賛申込書」により、7月5日（金）までに事務局あて電子メールまたはFAXにてご連絡ください。

※イベントは小雨決行です。大雨などイベントの開催に支障が生じると主催者が判断した場合、やむを得ずイベントの一部または全部を中止することがあります。
中止となった場合、出展料、追加備品等の費用及び協賛金は返金できませんので、あらかじめご了承ください。

【お問い合わせ・お申し込み先】

「環境デーなごや」実行委員会事務局（名古屋市環境局環境企画課 内）

担当：齋藤、濱田 電話：052-972-2684 FAX：052-972-4134

電子メール：a2661-01@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp

環境デーなごやの概要

別添 1

1 主催

「環境デーなごや」実行委員会

(名古屋市長(名誉委員長)、環境局所管副市長(委員長)をはじめ、各種団体や行政の代表者15名で構成。平成12年4月設置)

2 目的

「ともにめざそう“環境首都なごや”」をテーマに、環境問題をともに考え、理解や関心を深め、市民・事業者・行政の協働のもと、よりよい環境づくりに向けて具体的行動を実践する契機とする。

3 特徴

環境問題に取り組むNPO、市民団体及び事業者が多数参加し、行政との協働により実施する名古屋市最大の環境イベント。

環境デーなごや

地域行事

6月1日を中心に実施

- ・全市一斉クリーンキャンペーン
- ・地域環境イベント
- ・環境バザー 等

パートナーシップ事業

区民まつり (環境デーコーナー)

中央行事

9月14日(土)に久屋大通公園一帯で実施



テーマ 参加人数

| 年度 | テーマ | 参加人数 |
|--------|--------------------------------|------|
| 平成28年度 | 一人ひとりのECOが未来を変える | 46万人 |
| 平成29年度 | 身近なエコが未来へ続く | 39万人 |
| 平成30年度 | ごみ非常事態宣言から20周年 未来へつなぐ協働のバトン | 43万人 |

環境デーなごや 2019 中央行事開催概要

日 時：令和元年9月14日（土） 午前10時～午後4時

（午後4時～出展者参加による一斉清掃を行う予定です。）

場 所：久屋大通公園（エンゼル広場、エディオン久屋広場、光の広場）

テーマ：つながる つくる なごやのみらい

■今年度の重点的な取り組み

- ・環境デーなごや20周年
- ・COP10から10年に向けた取組の促進
- ・SDGsの普及啓発

■今年度のメインターゲット

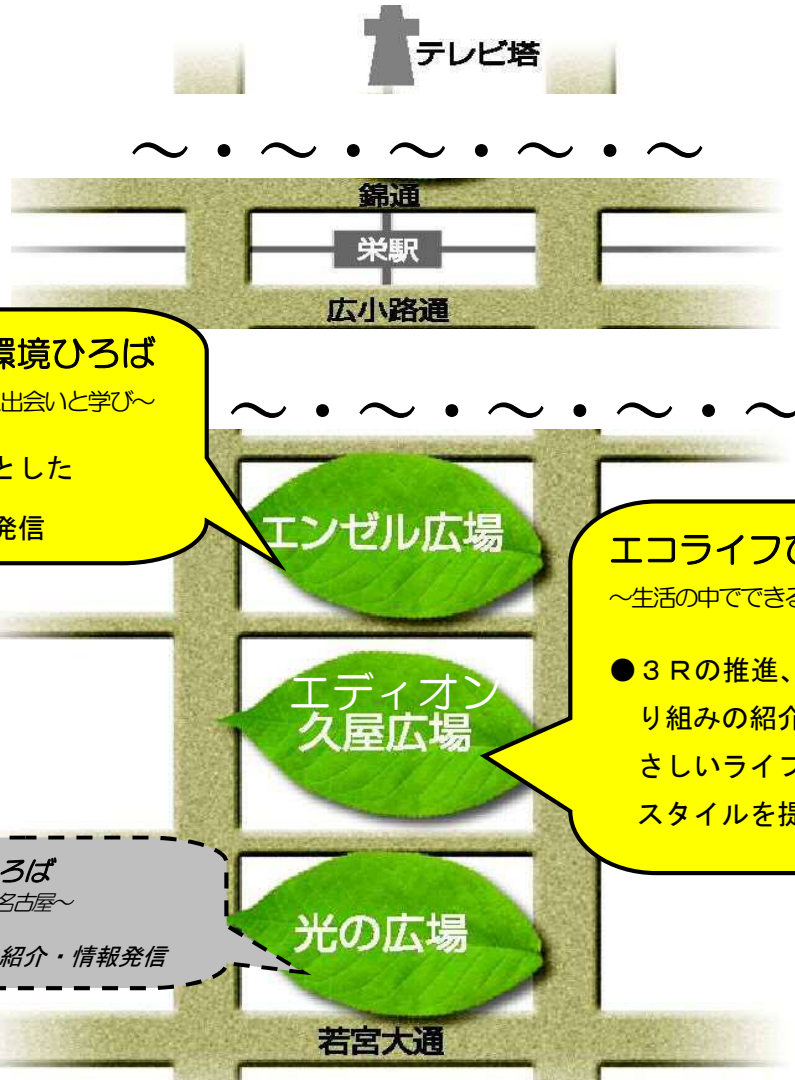
高校生を中心とした若者

日ごろ環境問題について関心の低い若者が環境問題について興味を持つことを目指します。

■会場

出展依頼の対象場所は、下記の2会場です。

- ・エンゼル広場（みんなつながる環境ひろば）
- ・エディオン久屋広場（エコライフひろば）



みんなつながる環境ひろば

～世代やジャンルを超えた出会いと学び～

- 生物多様性を中心とした
活動の紹介・情報発信

エンゼル広場

エコライフひろば

～生活の中でできる‘エコ’の提案～

- 3Rの推進、CO₂削減などの取
り組みの紹介を通して、環境にや
さしいライフスタイル・ビジネス
スタイルを提案

エディオン
久屋広場

フェアトレードひろば

～フェアトレードタウン名古屋～

- フェアトレードの紹介・情報発信

光の広場

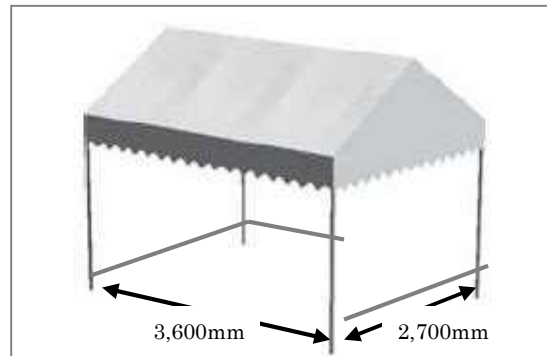
若宮大通

(1) 出展料

1 ブースあたり 80,000 円

(2) ブース基本仕様

- ・ ビニールテント（右記図のとおり）
（間口 3,600mm、奥行 2,700mm）
（側幕有）
- ・ 長机 2 本、椅子 4 脚
- ・ テント看板（出展者名及び SDGs ゴールのアイコン）



※SDGs のアイコンは、「出展申込書」に SDGs のゴール選択を記載してください。

※上記以外の備品使用、工事などは別途自己負担となります。

(3) 出展条件

- ・ 環境デーの目的に賛同し、環境問題とともに考え、環境問題の解決に向け来場者が行動するきっかけを促す出展をしてくださること。
- ・ 「環境デーなごや 2019 ブース出展要項」の内容を理解し、留意点についてご理解いただけること。

(4) 出展会場

ご提出いただきます「出展申込書」を参考に、本実行委員会が配置いたします。

■エンゼル広場「みんなつながる環境ひろば」

生物多様性に関する出展者を優先に配置します。

■エディオン久屋広場「エコライフひろば」

3R の推進、CO₂削減などの取組に関する出展者を配置します。

(5) チラシや啓発品等の配布に留意点

- ・ チラシや啓発品等を配布する場合は、環境デーの目的に沿ったチラシや啓発品を配布してください。
- ・ プラスチックごみの発生抑制を推進する観点から、チラシをプラスチック製の袋に入れて配布しないようにしてください。（なお、来場者に向けてはマイバックの持参を呼びかける予定です。）
- ・ 啓発品を作成する場合は、プラスチックごみの発生抑制を推進する観点から、ワンウェイのプラスチック製の製品や容器包装を使用しないようにしてください。

（参考：「名古屋市啓発物品の調達に係るプラスチックごみの削減に関する方針」

<http://www.city.nagoya.jp/kankyo/page/0000116240.html>）

(6) 飲食・物販に関する留意点

- ・ 飲食等の販売をする場合は、環境デーの目的に沿う内容のPRに付随して行う場合に限ります。営利目的の販売はご遠慮ください。
- ・ 営利目的以外でも、内容によっては販売をご遠慮いただく場合があります。
- ・ 飲食物を取り扱う場合（試食・試飲のみの場合も含む。）、保健所の指導により、

- 手洗い設備やテーブルクロス等の設備・備品が必要となりますので、その場合各自ご用意いただくか、設営業者の設置する窓口で追加の備品をご用意ください。
- ・プラスチックごみの発生抑制を推進する観点から、皿、コップ、包装などワンウェイのプラスチックを使って商品の提供を行わないでください。ただし、その使用がやむを得ない場合には、実行委員会へご相談ください。

(7) その他の留意点

- ・**環境デー20周年**に合わせた企画が可能であれば行って、一緒に盛り上げてください。
- ・今年度のメインターゲットは高校生を中心とした若者です。若者が来場したくなるような展示やブースの展開にご協力ください。
- ・実行委員会の指示に従って出展をしてください。
- ・公序良俗に反する行為や法令違反を行った方には退去いただくことがあります。
- ・公園に損傷を与える行為を行わないでください。使用後は原状回復をしてください。
- ・営利目的の活動や宗教勧誘等、環境デーの趣旨に反する行為は行わないでください。
- ・出展者説明会を令和元年8月下旬に行いますので、ご参加ください。
- ・出展者で出したごみについては、すべて持ち帰っていただき、各自分別をして適切に処理してください。

イベント終了後に出展者の皆様と会場内の「一斉清掃」を行いますので、ご協力ください。

(8) 申込み方法、期限

申込方法：「出展申込書」により、事務局あて電子メールまたは FAX にてお申し込みください。

申込期限：令和元年6月28日（金）まで

【お問い合わせ・お申し込み先】

「環境デーなごや」 実行委員会事務局（名古屋市環境局環境企画課 内）

担当：齋藤、濱田 電話：052-972-2684 FAX：052-972-4134

電子メール：a2661-01@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp

環境デーでは

プラスチックごみの削減に取り組んでおります

プラスチックごみによる海洋汚染をはじめ、プラスチックに関わる様々な問題を解決するため、名古屋市含め世界中で官民を問わず取り組みが広がっています。

環境問題を考え、よりよい環境づくりに向けて具体的な行動を促す「環境デーなごや」においても、プラスチックごみの削減に向けた取り組みを行いますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。



「環境デーなごや」実行委員会が発行する広報物や会場内案内板にて、協賛者として記載させていただく等、告知をさせていただきます。

■ 協賛告知内容

| 協賛金 | 告知内容 |
|-----------|---|
| 20,000円～ | <ul style="list-style-type: none"> ・開催報告書 ・広報用中日新聞折込チラシ ・環境デーなごやウェブサイト ⇒協賛社名として記載させていただきます。 |
| 50,000円～ | <ul style="list-style-type: none"> ・開催報告書 ・広報用中日新聞折込チラシ ・環境デーなごやウェブサイト ・広報リーフレット (10,000部作成予定、会場等で配布) ⇒協賛社名として記載させていただきます。 |
| 100,000円～ | <ul style="list-style-type: none"> ・開催報告書 ・広報用中日新聞折込チラシ ・環境デーなごやウェブサイト ・広報リーフレット (10,000部作成予定、会場等で配布) ・環境デーなごやの SNS (現在作成中) で発信 新規 ・会場内案内板 ⇒協賛社名として記載・掲出させていただきます。 |

★オプション★新規

上記に加え下記の方法での協賛も承ります。※オプションのみの協賛はご遠慮下さい。

| 協賛金 | 告知内容 |
|-------------------------------|---|
| 200,000円 (紙製うちわ 1,000枚) | <ul style="list-style-type: none"> ・環境デーなごや2019中央行事会場のインフォメーションにて紙製のうちわ(片面を協賛広告スペース)を配布します。 ※広告面についてはデータの提供を依頼させていただきます。(裏面は環境デーなごや実行委員会で作成します。) <div style="text-align: center;"> </div> |

「協賛申込書」により事務局あて電子メールまたは FAX にてご連絡ください。

提出期限：令和元年7月5日(金)まで

【お問い合わせ・お申し込み先】

「環境デーなごや」実行委員会事務局 (名古屋市環境局環境企画課 内)
 担当：齋藤、濱田 電話：052-972-2684 FAX：052-972-4134
 電子メール：a2661-01@kankyokyouku.city.nagoya.lg.jp

ブース表示板に設置する「SDG s の 17 ゴール」の選び方について

1 目的

持続可能な開発目標「SDG s」において設定された 17 のゴールのロゴを用いて、各ブースの出展者表示板に掲げることにより SDG s の普及啓発とともに、会場の一体感を演出するため行います。

SDG s とは





Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略で、2015年9月の国連サミットで採択された世界全体で取り組むべき 17 の目標（ゴール）です。この 17 のゴールには、気候変動、陸域生態系など環境に関わる課題が数多く含まれています。

2 SDG s の 17 のゴールの選び方

下記の 17 のゴールから、出展内容や普段からの取組みを踏まえ選んでください。なお、近年の環境デーにおける名古屋市環境局での出展内容と選択したゴール番号を参考に掲載します。

※直接関係していなくても構いません。関連しているものや目指す方向性などに沿うものを選んでください。

<参考>

| SDG s の 17 のゴール (アイコン) | 出展タイトル | ブース概要 |
|---|--------------------------------|---|
|  | なごや水の輪ミュージアム | 水循環に関するパネル展示他 (普段は、水質、地盤沈下、土壌汚染等の防止、環境影響評価制度の実施) |
|  | 守ろう！名古屋のルール ～資源・ごみの分別と路上禁煙～ | ごみ・資源分別クイズ 他 (普段はごみ収集・し尿処理に係る作業、運搬、計画を行っている。) |
|  | 緑のカーテンにチャレンジ！！なごや隊 | 緑のカーテンの写真コンテスト、なごや隊取り組み紹介 他 (普段は環境保全・生物多様性への配慮に係る市民・事業活動の促進に係ることを行っている。) |
|  | 知ろう！学ぼう！ なごやの生きもの | なごやに棲息する生きものや、生物多様性保全の取り組みの紹介 他 (普段は、生物多様性保全の取り組み、生態系の調査などを行っている。) |

17のゴール

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

| 番号(アイコン) | ゴールの説明 | 番号(アイコン) | ゴールの説明 |
|--|---|--|--|
| 1 貧困をなくそう  | 地球上のあらゆる形の貧困をなくそう | 9 産業と技術革新の基盤をつくろう  | 災害に強いインフラを整え、新しい技術を開発し、みんなに役立つ安定した産業化を進めよう |
| 2 飢餓をゼロに  | 飢えをなくし、だれもが栄養のある食糧を十分に手に入れられるよう、地球の環境を守り続けながら農業を進めよう | 10 人や国の不平等をなくそう  | 世界中から不平等を減らそう |
| 3 すべての人に健康と福祉を  | だれもが健康で幸せな生活を送れるようにしよう | 11 住み続けられるまちづくりを  | だれもがずっと安全に暮らせて、災害にも強いまちをつくろう |
| 4 質の高い教育をみんなに  | だれもが公平に、良い教育を受けられるように、また一生に渡って学習できる機会を広めよう | 12 つくる責任 つかう責任  | 生産者も消費者も、地球の環境と人々の健康を守れるよう、責任ある行動をとろう |
| 5 ジェンダー平等を実現しよう  | 男女平等を実現し、すべての女性と女の子の能力を伸ばし可能性を広げよう | 13 気候変動に具体的な対策を  | 気候変動から地球を守るために、今すぐ行動を起こそう |
| 6 安全な水とトイレを世界中に  | だれもが安全な水とトイレを利用できるようにし、自分たちでずっと管理していけるようにしよう | 14 海の豊かさを守ろう  | 海の資源を守り、大切に使おう |
| 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに  | すべての人が、安くて安全で現代的なエネルギーをずっと利用できるようにしよう | 15 陸の豊かさを守ろう  | 陸の豊かさを守り、砂漠化を防いで、多様な生物が生きられるように大切に使おう |
| 8 働きがいも経済成長も  | みんなの生活を良くする安定した経済成長を進め、だれもが人間らしく生産的な仕事ができる社会を作ろう (2025年までに、子どもの兵士をふくめた、働かなければならない子どもをなくそう) | 16 平和と公正をすべての人に  | 平和でだれもが受け入れられ、すべての人が法や制度で守られる社会をつくろう |
| | | 17 パートナーシップで目標を達成しよう  | 世界のすべての人がみんな協力しあい、これらの目標を達成しよう |

3 注意事項（国際連合広報局より）

ある主体による SDG s のアイコン（ロゴ）の使用は、国連が当該主体、その商品もしくはサービス、または、計画中の活動に支持を表明していることを示唆するものではありません。

4 参考

2030 アジェンダ

（国際連合広報センターホームページ内、[2030 アジェンダ SDG s](#) で[検索](#)へ）

ホームページアドレス

「http://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/」

SDGs のアイコン（ロゴ）

（国際連合広報センターホームページ内、[SDG s のロゴ](#) で[検索](#)へ）

ホームページアドレス

「http://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/sdgs_logo/」